

一本でも森のように枝をひろげ母屋を見守る大きな木

ねもとけ しい  
根本家の椎



ブナ科に属する常<sup>じょうりよくこうぼく</sup>緑高木<sup>たかき</sup>のスタジイです。樹高<sup>じゆこう</sup>19.5m、目通りの幹回り1.9  
mの大樹<sup>たいじゆ</sup>で、枝が径<sup>かんじよう</sup>10mほど冠<sup>かん</sup>状<sup>じよう</sup>に張り出<sup>は</sup>っています。樹齡<sup>じゆれい</sup>は不明<sup>ふめい</sup>ですが、か  
なり<sup>ろうじゆ</sup>の老樹<sup>らうじゆ</sup>にも関わ<sup>か</sup>らず、樹勢<sup>じゆせい</sup>はそれほど衰<sup>おとろ</sup>えていません。

\*\*\*\*\*

市指定文化財：記念物（天然記念物）

指定年月日：昭和63年1月20日

所在地：木更津市真里谷

所有者：個人

員数：1樹

公開・非公開の別：非公開

\*\*\*\*\*